

Product Information

Diffinity RapidTip®2 for PCR Purification with Polymerase Removal

Catalog Number D2947

製品使用例

2種類のDNAサンプルをPCRにより増幅し、50μlのPCR溶液をそれぞれDiffinity Rapid Tip®2により精製した。その後、各3μlの精製前および精製後のPCR溶液をそれぞれアガロースゲル電気泳動に供した。

A: 精製前 PCR 溶液サンプル 1

A': 精製後 PCR 溶液サンプル 1

B: 精製前 PCR 溶液サンプル 2

B': 精製後 PCR 溶液サンプル 2

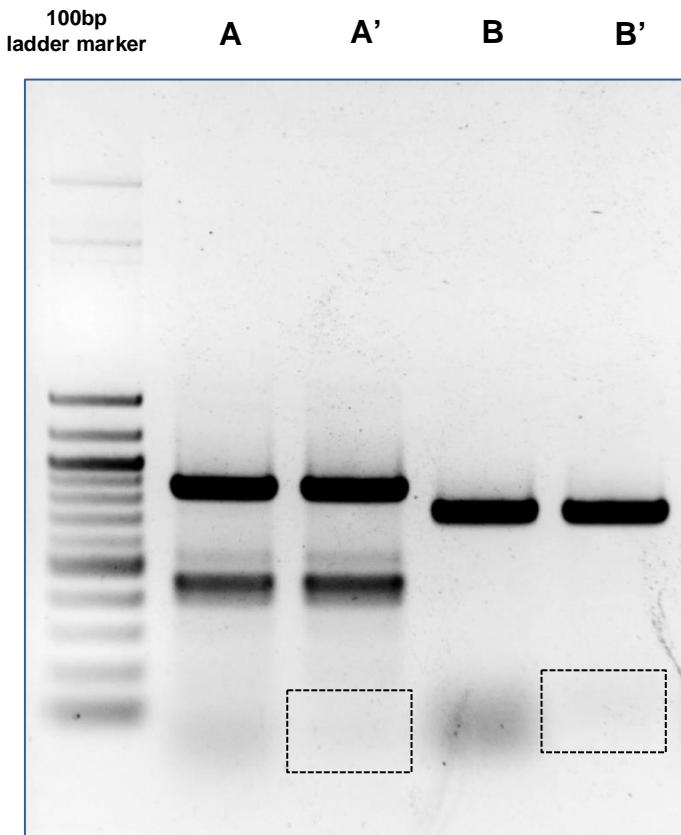
電気泳動の結果、精製後のPCR溶液サンプル1および2のいずれにおいても、PCR産物由来のシグナルの目立った減少は見られなかった一方で、100bp以下のシグナルの大幅な減少がみられた(下記図:点線で囲った枠内)。このことから、PCR産物自身の量に影響を与えるに、dNTPsあるいはプライマーダイマー由来の不純物がDiffinity RapidTip®2により良好に除去されたことが示唆された。

データ提供

独立行政法人 情報通信研究機構

未来ICT研究所 バイオICT研究室

主任研究員 小川英知博士



図：Diffinity RapidTip®2による
精製前後のPCR溶液のアガロースゲル電気泳動結果